

# リスクマネジメント

情報セキュリティ基本方針については  
<http://www.hibiya-eng.co.jp/informationsecurity>

お客様情報をはじめとする個人情報や機密情報、知的財産などの適切で安全な保管管理を推進しています。また、地震や新型インフルエンザなど不測の事態に対する対策の充実に努めています。

## 情報セキュリティの見直しと取り組み

会社が保有する個人情報や機密情報等の保護管理の推進と情報セキュリティマネジメントのさらなる充実目的に、万一の対応についてマニュアル化するとともに、関連規程の一部改正を実施しました。また、「情報セキュリティ研修」(全従業員を対象としたeラーニングでの研修)を実施することで、運用面での対策の実効性をより高いものとししました。

物理的な対策としては、大容量のファイルを安全に送信するためのファイル転送システムの導入や、外部からのアクセス監視を強化するなど、全社の情報セキュリティ対策を強化しています。

## 個人情報保護の具体的取り組み

日比谷総合設備では、個人情報保護法に基づいた「個人情報保護規定」を制定するとともに、「個人情報保護方針」を宣言し、情報の保護・管理の徹底しています。

## リスクマネジメント等自治検査の実施

情報漏洩等の身近な不祥事の防止のため、2010年8月より従来の年1回の自主点検に替えて、毎月「リスクマネジメント等自治検査チェックシート」を使用した自治検査を行っております。



### VOICE

#### 自治検査を実施して(自治検査実施者)

東京本店 安全品質管理部 小清水 健二

一か月に1度自治検査を実施しています。検査項目は、「現金の照合」「情報機器のセキュリティ関係」「タクシーチケットの適正な使用状況」「入金管理状況」などです。

検査は原則、二人一組でチェックシートに基づいて行いますが、特に情報機器のセキュリティについては厳しくチェックしています。また検査のマンネリ化を防ぐため、検査員の定期的変更と、本社・本店の相互検査を実施しており、指摘事項の改善と再発防止に努めています。

## 不測の事態への対策

### 全店で避難訓練を実施

2010年度は震災発生時を想定する防災訓練とは違い、本・支店が入居しているビルでの出火を想定し、避難を最優先とする訓練として、手順の確認や見直しを行いました。

### 消防訓練実施状況 (2011年3月31日現在)

	日時(2010年)	参加者(ビル合計)	参加者(日比谷)
本社	5月27日	400名	40名
	11月26日		
本店	4月19日	339名	5名
	11月25日	593名	8名
大阪支店	11月9日	30名	4名
名古屋支店	5月20日	279名	9名
	10月21日	317名	17名
東北支店	10月8日	100名	10名
広島支店	9月24日	30名	1名
	3月25日	30名	1名
九州支店	12月13日	60名	10名
札幌支店	10月28日	241名	13名
	合計	2,419名	118名



### VOICE

#### 消防訓練に参加して(体験者)

東北支店 総務部 本多 康彦

東北支店の入っているテルウェル仙台ビルでは、毎年秋にビル全体の消防訓練を行なっています。毎回、小型消火器を使った消火訓練が行なわれます。自分がこの消火訓練に参加した時には、前の人が終わり「さて、自分の番!」と勢い込んで消火器のレバーを握ったら、既に水は使い切れ、最初の一握りの僅かな水が出てオシマイ、というような事もありました。毎回、所轄の消防署からの講評もあり、有意義な訓練が行なわれています。

### 瀬戸内海西部の地震を想定した防災訓練を実施

2010年9月1日、「防災の日」に瀬戸内海西部に地震が起きた想定で防災訓練を実施しました。

広島支店が被災した想定で、本社が社員の安否を確認、広島支店では対策本部の立ち上げや衛星電話による情報共有化、本社と支援支店(今回は大阪、九州支店)はTV会議を利用した訓練を行いました。



防災訓練進行状況の確認中

### 東京湾北部の地震を想定した防災訓練を実施

2011年2月8日午後2時、東京湾北部での地震発生を想定し、本社・東京本店・大阪支店・名古屋支店・東北支店の合同による防災訓練を実施しました。

就業時間内を想定し、社員の安否確認メールや社員家族による災害用伝言ダイヤル「171」を利用した訓練も行いました。



災害対策本部長へ進行状況説明